

8 道の駅・輪島



石川県 輪島市

のと鉄道（穴水～輪島間）が廃線となり、65年もの間、観光都市輪島のシンボルとして親しまれてきた輪島駅がなくなりました。「道の駅・輪島」は、「輪島駅のネーミングだけでも残したい」との市民の強い意向の下、旧輪島駅跡地に新たな交通ターミナル機能を持った交流拠点整備を行いました。

道の駅構内の施設は「ふらっと訪夢」と「物産館」からできており、その内部は“拭き漆”を施すなど輪島塗の伝統の技を活かし、外観は切妻屋根と格子に代表される輪島らしき漂う“輪風”のものとなっています。また、周辺施設の壁面を利用し夏の祭りに欠かせないキリコを描いて、構内全体で輪島を味わえるよう工夫しています。

平成14年8月に道の駅としての認定を受け、観光客が「道の駅・輪島」を拠点に市内を散策する姿が見られるようになりました。「ふらっと訪夢」1階では、観光案内サービスの他、バス及びJR乗車券の販売等も行っており、学生がバスを待つ姿も見られます。2階ギャラリーでは展示会なども行われ、“輪風”建築とアートのコラボレーションが楽

しめます。

輪島市では市内中心部を“輪島にしかない歴史・伝統・文化”を感じられる歩行者空間の整備を進めており、「道の駅・輪島」は朝市や工房長屋など市内観光への拠点（核）として、また新しい玄関口として、旅の始まりを予感させる賑わいある空間を整備したことにより、観光客にも市民にも喜ばれるものとなっています。



代表写真



ふらっと訪夢の2階にある全て漆塗りとなっている旅交流ギャラリー「拭漆の間」



交通広場を利用した鳶山祭の状況

地域整備部門

DATA - 8

- ①石川県輪島市河井町20部1番131
- ②金沢市から車で約1時間50分・能登空港からバスで約20分
- ③朝市・千枚田・輪島市工房長屋・石川県輪島漆芸美術館
- ④4月「鳶山祭」・8月「輪島道中祭」・8月「輪島大祭」
- ⑤輪島市役所 産業経済部 都市整備課 TEL.0768-23-1156

